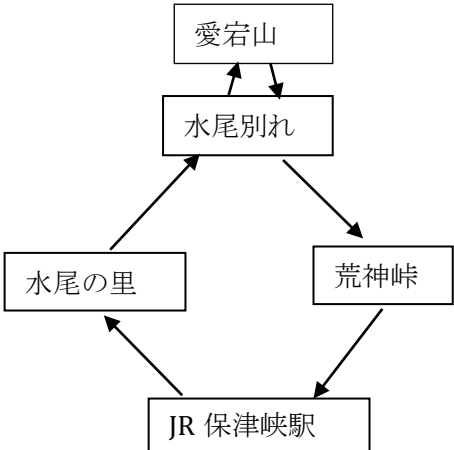


11月7日 初心者のための登山教室第3回 愛宕山 富田 文雄

山名	初心者のための登山教室第3回 愛宕山	山行名	例会
ルート	水尾の里～水尾別れ～愛宕山～つつじ尾根～保津峡駅		
山行日	2021年11月7日(日)	天候	晴れ
参加者	リーダー：森本 サブリーダー：秋山 女性：藤本、川田、米澤、平島、中嶋、林、岡田、吉澤、竹村 男性：豊田、青木、相川、若林、富田 合計：16名		

	コースタイム				
	地名	時：分	地名	時：分	
京都駅	集	7:10	水尾別れ	着	13:00
	発	7:18		発	13:15
JR保津峡駅	着	7:40	荒神峠	着	13:55
	発	8:10		発	14:05
水尾の里	着	8:55	JR保津峡駅	着	15:10
	発	9:12		発	
水尾別れ	着	10:46		着	
	発	11:00		発	
愛宕神社	着	11:40		着	
	発	12:35		発	

2020年度の初心者のための登山教室に参加、終了し、今年度、京都田辺山友会に入会した富田が報告します。私自身、昨年、愛宕山登山については、参加できなかったため、初めての経験となります。

秋晴れにも恵まれ、初心者登山教室の最終山行となる愛宕山(924m)を開催し、コロナ渦の中、教室参加者10名、教育部5名、会員1名、合計18名が参加し、無事に完了しました。

今回は、前回の比叡山登山で学んだ山行での歩き方、登り方、ストック、YAMAPの使い方以外に登山地図による読図のマスターも課題で取り組みました。

磁北線入りの地図とシルバコンパスを用いた読図のマスターに向け、スタート地点のJR保津峡駅前、進行方向の変わる水尾別れで2回、清滝方面、荒神峠方面の分岐点で1回、合計4回、初心者向けの読図訓練を実施してくれました。初めは、磁北線入りの地図とシルバコンパスを用いて現在地から目的地までの方向を確定させる方法に戸惑いもありましたが、教育部、班長の方々が一人ひとりに丁寧に説明してくださり、全員マスターできました。

YAMAPも活用しましたが、今回分岐点で読図による進行報告を確認しながら無事下山できたことが自信にもつながったと思います。

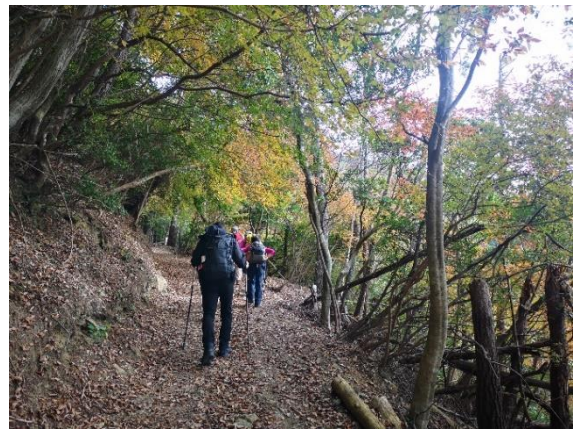
後、印象に残ったのは、登りに柚子栽培発祥地の地である水尾の里を初めて訪れ、柚子の香りと鮮やかな黄色い風景がきれいでした。ここを起点に愛宕山登山もいいなと思いました。

下山においては、つつじ尾根ルートを通りましたが、班長からは、急な下りの場面があるので注意、集中するよう指示がありました。誰一人、集中力を切らさず尻餅をつく場面もなく、ケガなく無事下山できました。教育部、班長の皆さん、アドバイス、ご指導ありがとうございました。

2021年度第3回初心者向けの登山教室も11月28日の修了式を残すのみとなりました。新会員が増えることを期待しています。



ヒヤリハット なし



## 感想文

森本竜二

富田さんに感想文をお願いしたら、立派な山行報告書が送られてきました。集合写真を加えました。ありがとうございました。

水尾のバス停でトイレ休憩後1班から出発し、愛宕山への標識があるところを右折したが、水尾の里登山口で2班を15分待つことになる。出発後数分しかたっておらず、2班も続いてきていると思い込んでしまっていた。2班班長とSLが、すぐに道間違いに気付き引き返したので大事には至らなかった。着脱しにくい服を重ね着しての暑さによる体力消耗もみられたが、全員ほぼコースタイムで最終実技を終えることができた。また全員が地図とコンパス使用しての目的地までの方向確認を習得した。お疲れ様でした。

リーダーの反省点 距離を開けすぎず、分かれ道では人員配置等で確認する。電波が届く場所では電話連絡できるよう、最低限 CL、SL はスマホを機内モードにしない。YAMAP では登山計画を立てて進路を黄色の線を表示しておくことが必要。(水尾付近では明智越えの他、数本の愛宕山へのルートがあり全てが赤い線が表示される。登山道の行き先が何処かスクロールして追っていかねばならず、今度は現在地が分からなくなる。) 会話に夢中になりすぎないこと。